

記載例1 退職→残額は一括給与引きの場合

市民税 給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書 県民税 特別徴収

注) 特別徴収義務者指定番号は必ず記入して下さい。

小城市長様 平成29年9月5日提出		給与(特別徴収義務者)支払者 名 称 〇〇〇商事(株) <input checked="" type="checkbox"/> 印 氏 名 個人番号又は法人番号 9876543210987 所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地	処理事由 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度 特別徴収義務者指定番号 8040345 連絡先 総務課 給与係 氏名 田中花子 電話 0912345678 (内線90)
給与所得者 年 度 29年度 氏 名 (旧姓) 中村太郎 生年月日 M.T.S.H 40年/月/2日 住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 1月1日現在の住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地 給与の支払を受けなくなった後の住所 同上	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 36,700 円 (イ) 徴収済額 9,700 円 (ウ) 未徴収税額 (ア-イ) 27,000 円 異 動 年月日 29.8.31 異 動 の 事由 ①退職 ②転勤 ③休職 ④死亡 ⑤育児 ⑥その他	異動後の未徴収税額の徴収 1. 特別徴収継続 15,000,000 (29年10月11日) ②一括徴収 3. 普通徴収 25 年 6 月 退職金の支払額 (支払予定日)	

一括徴収する月は含めないで下さい。

同一金額になります。

2. 一括徴収に○印をしてください。

一括徴収分を何月分で納入するか記入して下さい。

◎転勤等による新しい勤務先において『特別徴収の継続』を希望される場合は、次の欄に記載してください。

給与所得者の新しい勤務先	名 称	所在地	TEL	月割額 円を 月分から徴収するように連絡済です。	特別徴収義務者指定番号
--------------	-----	-----	-----	--------------------------	-------------

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。

一括徴収の理由	徴 収 予 定	※市記入欄
1. 異動が平成 年12月31日までで、申出があったため (月 日申出)	徴 収 予 定 額	左記徴収予定額は下記月分で納入します 9 月分 (10月11日納期限分)
2. 異動が平成 年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	27,000 円	

◎退職後の月割額を合計して、最後の給料又は退職金等から差引くことを一括徴収といいます。

◎本年6月から12月までの退職者については、本人の了解を得て一括徴収してください。
翌年1月以降に退職された人は義務的に一括徴収することになっております。